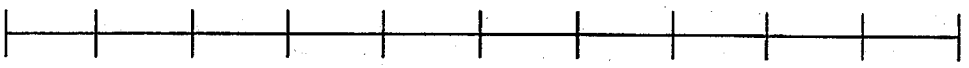


別添1 (別紙5)

1年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書

(はり・きゅう用)  
(平成 年 月分)

患者	氏名										
	生年月日	明・大・昭・平	年	月	日						
傷病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ( )										
施術の種類	1. はり 2. きゅう 3. はり・きゅう併用										
初療年月日	昭・平 年 月 日										
施術回数	月 回 (当該月の施術回数を記載)										
患者の状態の評価					評価日	平成 年 月 日					
痛みの強さ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	 <p>NRS (Numerical Rating Scale : ニュメリカルレーティング スケール) による評価                  (注) 全く痛みがない状態を「0」、自分が考え想像しうる最悪の痛みを「10」として、今感じている痛みの点数を患者に聞き、該当の点数に印をつけること。</p>										
前月の評価の有無	1. 有り 2. 無し										
前月の状態からの改善や変化 (前月の評価の有無が「有り」の場合に記入)											
1. 悪化 2. 維持 3. 改善小 4. 改善中 5. 改善大											
(症状、経過及び初療の日から1年以上経過して、月16回以上の施術が必要な理由)											
上記のとおりであります。											
平成 年 月 日											
はり師・きゅう師氏名 <span style="float: right;">㊞</span>											

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。